

平成 31 年 3 月 吉日

各医療機関 御中

公益社団法人 日本糖尿病協会
糖尿病医薬品・医療機器等適正化委員会
委員長 貴田岡 正史

自己検査用グルコース測定器(血糖自己測定器)の保守点検に関する
推進と啓発、及びアンケートへのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、日本糖尿病協会の活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨今のパソコン等によるデータ管理の普及により、今後益々血糖自己測定データの活用が盛んになると考えられます。血糖自己測定データの適正な活用のために各々の測定機器の正しい使い方を理解し、機器が正常に作動できるように留意する必要があります。

また、自己検査用グルコース測定器は薬機法においては、特定保守管理医療機器に指定されており、医療機関での機器管理について、医療機器安全管理責任者を設定し、保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施が義務づけられております。

当協会では、上記を踏まえ、血糖自己測定管理に携わる医療者の皆さまへ情報提供を行う必要があると考え、下記の啓発資材を作成し平成 29 年よりご案内を開始しております。

① 医療者向け啓発資材(保守点検及び患者指導の実施)

- 1) 「血糖自己測定器は保守点検を実施しましょう」リーフレット
- 2) 製品ごとの保守点検方法説明用のリーフレット
- 3) 「血糖自己測定器を正しく使えていますか」さかえ 2018 年 11 月号別冊

② 患者向け啓発資材(患者による日常点検の実施)

- 1) 自己管理ノート 患者による簡単な日常点検の方法を追記

各医療機関におかれましては、こちらの資材をご確認いただき、自己検査用グルコース測定器保守点検の推進、患者への適正使用の啓発、および実施状況のアンケートにご協力をいただけましたら幸いです。

公益社団法人としての日本糖尿病協会の活動の理念をご理解いただき、今後とも何卒ご高配賜りますようお願いいたします。

敬具